

平成28年度 第1回安城市環境審議会議事録要旨

日 時	平成28年12月19日(月)午後3時～4時15分	
場 所	安城市役所本庁舎第10会議室	
出席者	委 員	岩井会長、竹内(恒)委員、飯尾委員、加藤委員、神谷委員、竹内(清)委員、山田委員、杉浦委員、石川委員、中島委員
	事務局	新井副市長、環境部長、環境都市推進課長、環境都市推進課環境政策係長、環境都市推進課環境衛生係長、環境都市推進課職員
次 第	1 副市長あいさつ 2 新任委員自己紹介 3 会長及び副会長選出 4 会長及び副会長あいさつ 5 報告事項 (1) 平成28年度版環境基本計画年次報告「安城市環境報告書」について (資料1) (2) 平成28年度環境マネジメントシステムの進捗状況について (資料2、3) 6 発表 (1) 環境基本計画市民協働プロジェクトの進捗状況 7 その他	

1 副市長あいさつ

2 新任委員自己紹介

3 会長及び副会長選出

会長：岩井委員

副会長：杉浦委員

4 会長及び副会長あいさつ

5 報告事項

(1) 平成28年度版環境基本計画年次報告「安城市環境報告書」について(資料1)

【事務局】

- ・環境報告書の構成
- ・環境指標の進捗状況

<資料に関する意見>

【中島委員】

環境報告書22ページにある太陽光発電システムの普及世帯割合について、太陽光の設置がある住宅としては、戸建て住宅だけでなく、集合住宅も対象として含めているのか。

【事務局】

戸建て住宅のみを対象としている。

(2) 平成28年度環境マネジメントシステムの進捗状況について（資料2、3）

【事務局】

- ・環境マネジメントシステムの概要
- ・内部環境監査の結果報告

【竹内（清）委員】

基本計画の関連一覧事業で、あんくるバスの運行について記載がある。高齢者になっても、買い物に行く、病院に行くといった移動が自由にできるように、バスの利用しやすい環境の整備を進めていって欲しいと思う。あんくるバスの利用が増えているという報告があるが、今の運行本数では、利用しづらく感じる。その充実が、今後の課題になってくると思っている。

【事務局】

意見については、あんくるバスの所管部署である都市計画課に伝える。

【山田委員】

環境マネジメントシステムについて二つお尋ねしたい。一点目は、安城市は、ISOの認証を返上したということだが、今後ISO14001の2015年改訂版への対応を行う予定はあるのか。二点目は、内部監査について、問題がないことを良しとしているのではないか。せっかく労力をかけるのであれば、良い取り組みをしているところを汲み上げる仕組みもあっていいのではないかと思う。

【事務局】

一点目のISO14001の2015年改訂版については、安城の環境マネジメントシステムにおいて対応する予定はしていない。二点目の内部監査の結果については、実際優れた事例はあったが、今回の審議会での報告内容には含めていない。今後、ご意見を参考にしていきたい。

【神谷委員】

生物多様性の保全について、水質調査の結果は、BOD・CODを指標としているが、生物的な指標を取り入れた方が良いのではないか。セミの抜け殻を集めると地球温暖化の傾向が分かる、ホタルが飛ばなくなったなど、生き物から分かるセンシティブなこともある。

もう一点、自転車の利用促進についてだが、購入に対する補助金という手法もあるが、平たん土地がらである安城においては、インフラ整備を行うことで、さらに自転車利用が増え、環境への負荷が減ることにつながると思っている。今後、どのような方向性なのかお尋ねしたい。

【事務局】

まず生物多様性については、生物多様性に関する啓発として環境基本計画の中に施策を掲げている。この分野は行政単独での実施が難しい部分があり、市民団体との協働という形で取り組みを進めて行きたい。

自転車の利用促進については、自転車利用のためのインフラ整備として環境基本計画の中に施策を掲げている。また、都市計画課のエコサイクルシティ計画にて推進していく予定である。

【竹内（清） 委員】

明治用水について報告書には記載がない。安城市の水源は明治用水だと考えている。環境施策の展開に、うまく明治用水を活用して欲しい。

【竹内（恒） 委員】

環境マネジメントシステムの進捗状況について、環境基本計画の関連事業の進捗の監査はどのように実施したのか。

【事務局】

品質管理のマネジメントシステムと合同で監査を実施している。課長級職員と課長補佐級職員からなる監査チームをつくり、各部署に赴き監査する。関連事業については、目標値の管理ではなく、実際に事業がマネジメントシステム上で管理されているかをチェックする、システム監査をしている。

【飯尾委員】

環境マネジメントシステムは、安城市役所という事業所の内側の話なので、それよりも市民と一緒にどんなことを実行するかということを考え、議論した方が良いと思う。環境マネジメントシステムは確かにしっかり実施してもらう必要はあるけれど、そこまで費用をかけてやるようなことではないと感じる。

【事務局】

環境基本計画を市民の視点でどう進めるかということが大切だと思う。ご意見を参考にしたい。

6 発表

（１）環境基本計画市民協働プロジェクトの進捗状況

【プロジェクトのメンバー】

- ・ 目的
- ・ 進捗状況

7 その他

（以上）